

当院にて胸痛のために救急外来を受診された患者様へ

この度、東京歯科大学市川総合病院救急科・循環器内科において下記の内容にて研究を行うことになりました。本研究は、既に当院において診療をお受けになられた患者様の検査データと診断名を利用させていただくもので、カルテにある情報から患者様の氏名や生年月日を除いて利用させていただきます。以下に研究の概要をお示ししますので、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないとお考えの場合、下に示します問い合わせ先にご連絡ください。研究内容をお読みになり、ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

研究の名称： AI を用いた胸痛診断補助システムの開発

(本研究は、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の審査を経て、病院長の許可を得た研究です。)

研究組織： 研究責任者： 鈴木 昌 (東京歯科大学市川総合病院救急科部長)
共同研究者： 大木 貴博 (同 循環器内科部長)
馬場 彰泰 (同 循環器内科医師)
眞野 恵範 (同 循環器内科医師)

関 倫知 (慶應義塾大学循環器内科医師)

研究の背景と目的： 胸痛のために救急外来を受診される患者様は沢山いらっしゃいます。そのほぼ半数は、急性心筋梗塞や大動脈解離といった、致命的な心血管疾患が原因です。しかし、このような診断をすることは決して容易ではありません。診断の精度を高めることが世界的に求められています。そこで、本研究では、AI（人工知能）を用いて診断制度を高めることができるかどうかを実証します。実用可能になれば、より精度の高い診断が可能になり、早期治療が可能になります。

研究の対象： 平成 29 年 1 月 1 日から 8 月 31 日に東京歯科大学市川総合病院救急外来を非外傷性胸痛のために受診した 18 歳以上の患者様

研究期間： 倫理審査委員会で認められた日から平成 32 年 12 月末日までに研究と成果発表を行います。

研究に用いる情報と管理： 患者様の年齢と性別、非外傷性胸痛のために救急外来を受診した際の心電図、胸部 X 線、血液検査データと診断名です。これらの情報は匿名化して電子ファイルにします。なお、匿名化されていますので、どれがどの患者様のデータなのかは判別できません。その電子ファイルは暗号化できる USB メモリで保管します。その USB メモリは鍵のかかる保管庫で厳重に管理し、研究終了から 5 年後に物理的に破壊して廃棄します。

個人情報の扱い： 上記の情報から患者様の ID や氏名のような個人を特定できる情報を削除しますので、患者様個人を特定できる状態でデータを扱うことはいたしません。

患者様の負担やリスク： 本研究は、カルテに残されている診療に使用された検査データを用いる研究ですので、新たに患者様にご負担や何らかの危害が及ぶことはありません。

研究に関わる利益相反： 特にございませぬ。また、この研究によって何らかの報酬や収益が発生することはありませぬ。患者様にも報酬等はございませぬ。

この研究に関するお問い合わせ： 下に示しますお問い合わせ先にご連絡ください。なお、他の患者様の個人情報等の保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲で、お申し出により研究計画書や研究の方法に関する資料を書面にてご提供することができます。

この研究にご同意いただけない場合： ご自身のカルテの情報をこの研究に利用して欲しくない場合には、その旨をお知らせいただければ、下に示しますお問い合わせ先にご連絡ください。その場合には、一切の情報を利用いたしません。そのようなお申し出をいただきましても、なんら不利益はございませぬ。ただし、前述のとおり、患者様を特定できない情報に加工して研究を進めますので、研究が一定以上進行した場合には、情報の不使用のお申し出に添えかねない場合がありますことを申し添えます。

お問い合わせ先

東京歯科大学 市川総合病院 救急科

研究責任者 鈴木 昌

〒272-8513 千葉県市川市菅野5-11-13

電話： 047-322-0151 (代)

e-mail: masarusuzuki@tdc.ac.jp